

旭化成グループの企業理念

21世紀を迎えるにあたり、旭化成グループの経営の考え方と方向性、そしてあるべき構造を明らかにするため、1996年に「旭化成の企業理念」を策定し、当社が果たすべき役割や経営方針を明確化した。

これまで当社では、「スター千一夜」、「なるほどザワールド」などを通じて、企業イメージを発信してきたが、正式なものとして「企業理念」を提示したのは、これが最初のものである。

旭化成は、石油化学、繊維、住宅、建材、

医薬・医療と多種・多様な事業を行なっていることもあり、グループ内でも企業のアイデンティティを明確にする必要があった。また、外から見た場合も、分かりにくい会社になっているのではないかという見方もあり、レーゾンデートル(存在理由)を明確に示すために「企業理念」を策定した。

企業の使命として、その第一に「人と社会への調和と貢献」を掲げ、社会と調和し、お客様、株主、従業員、そして社会全体の幸せに貢献することを取りあげた。

〈旭化成の企業理念〉

①旭化成とは…

**人と地球の未来をみつめ、
「くらし」と「いのち」のテクノロジーで
21世紀の幸せをつくる企業**

旭化成は、時代とともに常に自己変革し、進化・成長する企業です。そして今、人と地球の未来のために、「くらし」と「いのち」いわば人間の「トータルライフ」にかかわる幅広いテクノロジーを駆使して、21世紀が求める新しい価値と幸せを創出していきたく考えます。

時代を超えて、ダイナミックに進化を続ける「イノベーションカンパニー」それが旭化成です。

③旭化成の経営基本方針

1. お客様の満足を大切にす経営

企業活動の最大の成果は顧客満足にあります。お客様のニーズに誠心誠意応え、最高品質の製品とサービスを提供することに努めます。

2. 環境と安全を重視する経営

環境と安全への配慮、信頼性ある品質の確保は、企業活動の大前提です。かけがえのない地球環境との調和に努めるとともに、製品と製造の安全を重視します。

3. 技術的先進性で新たな市場を創造する経営

時代とともに社会のニーズ、マーケットは変化します。先進的で価値ある技術と製品を生み出すことにより、常に、新たな成長市場の創造を追求します。

4. 強い国際競争力を備えた

「リーディング事業」を育てる経営

国内外における卓越した競争力、国際的にも通用す

②旭化成の使命

1. 人と社会への調和と貢献

旭化成は、社会と調和し、お客様、株主、従業員、そして社会全体の幸せに貢献することを、基本的な使命とします。

2. 地球環境への調和

旭化成は、人類が地球環境へ調和していくために、企業としての責任を強く自覚し、その役割を担います。

3. 新たな価値の創造

旭化成は、人々の「くらし」と「いのち」をより意義あるものとするため、時代の求める新しい価値の創造に、誇りを持って取り組みます。

るスケールの大きさによって、高い収益力を維持することが「強い会社」の必須要件です。マーケット、品質、技術において、国内外のリーディングポジションを担う、強い事業を育てます。

5. バイタリティとスピードのある経営

高い専門能力と企業家精神を備えた逞しい人材と、活力に溢れた企業風土は当社の貴重な財産です。この活力をさらに高めるとともに、時代の変化に対応すべく、スピーディーに意思決定し、果敢に行動します。

6. 相乗効果を生み出す多角化・グループ経営

幅広い多角化事業と特徴あるグループ企業が存在、ここにこそ当社の成長ポテンシャルがあります。個々の自立性を重視しつつ、有機的な連携をはかり、最大限の相乗効果を発揮させるグループ経営をめざします。

さらに、98年には、旭化成が公正な企業として存続するために、遵守すべき事柄をまと

めた「企業倫理綱領」と「企業行動基準」を制定した。